

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」

「安全確認」で、危険な「まさか・・・」を根絶！

◆交差点で・・・

●「そっちが止まるんじゃ～！？」（出会い頭事故）

- ・相手の車の交差道路側に「一時停止」の義務がある場合や、自分の車の側が「青信号」の場合でも、交差車両の有無を「しっかり確認」しましょう

●「えっ、渡っていたの！？」（対歩行者・対自転車事故）

- ・交差点を右・左折するときは、付近の歩道や横断歩道を通行する「歩行者」や「自転車」にも「しっかり」目配りしましょう

●「車の陰から車！？」（右折時事故）

- ・交差点の右折時、特に「対向の右折車が待機」しているときは、その「車の陰」から「直進してくる車がないか」を、「しっかり」確かめましょう

●「左折時、左側に並走車がいたとは・・・」（左折時、巻き込み事故）

- ・交差点を左折するときは、「ミラーの死角」に入った「並走のバイク・自転車」を「想定」し、「左側の後方」にも「しっかり」目配りしましょう

◆単路(直線、カーブ)で・・・

●「前の車が、青信号なのにブレーキ！？」（追突事故）

- ・交差点で渋滞ぎみの道路を走行中は、「前方の信号が青でも」、「前の車の動向」に目配りし、前の車の「減速」、「停止」を「先読み」しましょう

●「いきなり、渡るとは・・・」（対歩行者・対自転車事故）

- ・「人通りが少ない住宅地域」の道路では、「歩行者」、「自転車」を探すつもりで、「道路脇」のあちこちに「目配り」しながら運転しましょう

●「こんなところに人が！」（対歩行者事故）

- ・「停車」している車があるときは、その「直前」、「直後」からの「横断歩行者」を警戒して、「車の陰」に「しっかり」目配りしましょう

●「はみ出してきた！？」（単独事故、正面衝突事故）

- ・「予想外」の「対向車」の出現にあわてて、「運転操作の誤ったり」しないように、「カーブの先の状況」にも「しっかり」目配りしましょう